

平成 24 年 4 月 10 日

受益者のみなさまへ

三菱UFJ投信株式会社

**「三菱UFJ 資産設計ファンド(分配型/バランス型/株式重視型)([愛称]“地球ゴマ”)」
における指定投資信託証券の変更について**

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、表題のファンドは、各指定投資信託証券への投資を通じてさまざまな資産クラスに投資を行うファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行っております。

この度、投資対象とする投資信託証券(指定投資信託証券)に関する約款変更を下記のとおり行いましたので、お知らせ申し上げます。

なお、このお知らせに関しまして、受益者のみなさまのお手続きは不要です。

今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 指定投資信託証券の入れ替え

ファンドの投資助言会社である三菱アセット・ブレインズ株式会社の投資助言をもとに、運用成果の向上をめざし、以下の指定投資信託証券の入れ替えを行います。新たに組み入れる指定投資信託証券は信託約款の付表に追加いたします。

指定投資信託証券の入れ替えを行う資産クラス：海外株式

・組み入れから除外する指定投資信託証券：

名 称：ING・グローバル高配当株式ファンド FD (適格機関投資家専用)

・新たに追加する指定投資信託証券：

名 称：ウエリントン・マネージメント・ポートフォリオ(ケイマン)グローバル・バリュウ(日本を除く)ポートフォリオ(適格機関投資家限定)

運用会社：ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー

設 定 日：平成 20 年 2 月 27 日

基本方針：当ポートフォリオは、MSCI コクサイ指数(配当込み)を上回る長期的な総合収益の確保を目指して運用されます。

指定投資信託証券の入れ替えを行う資産クラス：エマージング株式

・組み入れから除外する指定投資信託証券：

名 称：パインブリッジ新成長国株式ファンド FOFs 専用（適格機関投資家専用）

・新たに追加する指定投資信託証券：

名 称：JPMエマージング株式ファンドF（適格機関投資家専用）

運用会社：JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

設 定 日：平成 18 年 12 月 11 日

基本方針：この投資信託は、この投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長をはかることを目的として運用を行います。

新たに追加する指定投資信託証券の詳細につきましては、別紙をご参照ください。

2. 指定投資信託証券からの除外

平成 23 年 10 月に全売却し、組み入れからの除外が完了しました**ゴールドマン・サックス計量海外債券ファンド（適格機関投資家専用）**を指定投資信託証券から除外し、信託約款の付表から削除しました。

3. 約款変更日：平成 24 年 4 月 10 日（火）

4. 信託報酬

指定投資信託証券の変更により、約款変更後の実質的な信託報酬（概算値）は、以下のとおり変更となります。

変更前

| | 実質的な信託報酬率（概算値） | うち指定投資信託証券に係る率 |
|-----------------------|--------------------|--------------------|
| 三菱UFJ 資産設計ファンド（分配型） | 年1.44%～1.60%（税込）程度 | 年0.55%～0.70%（税込）程度 |
| 三菱UFJ 資産設計ファンド（バランス型） | 年1.52%～1.67%（税込）程度 | 年0.52%～0.67%（税込）程度 |
| 三菱UFJ 資産設計ファンド（株式重視型） | 年1.70%～1.84%（税込）程度 | 年0.60%～0.74%（税込）程度 |

変更後

| | 実質的な信託報酬率（概算値） | うち指定投資信託証券に係る率 |
|-----------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 三菱UFJ 資産設計ファンド（分配型） | 年1.44%～1.60%（税込）程度 | 年0.55%～ <u>0.71%</u> （税込）程度 |
| 三菱UFJ 資産設計ファンド（バランス型） | 年1.52%～ <u>1.69%</u> （税込）程度 | 年0.52%～ <u>0.69%</u> （税込）程度 |
| 三菱UFJ 資産設計ファンド（株式重視型） | 年1.70%～ <u>1.86%</u> （税込）程度 | 年0.60%～ <u>0.76%</u> （税込）程度 |

5. 指定投資信託証券および運用会社一覧

本件、約款変更後の指定投資信託証券および運用会社の一覧は、以下のとおりです。

| 資産 | 資産クラス | 指定投資信託証券 | 運用会社 |
|-----------------------------|---|--|--|
| 株式 | 日本株式 | T&DアクティブバリューFOFs用(適格機関投資家専用) | T&Dアセットマネジメント |
| | | 三菱UFJ日本株スタイルミックスファンド(適格機関投資家限定) | 三菱UFJ投信 |
| | | ストラテジックバリューオープンF(適格機関投資家専用) | 野村アセットマネジメント |
| | 海外株式 | INGグローバル高配当株式ファンドFD(適格機関投資家専用) | アイエヌジー投信 |
| | | JPM海外株式ダイナミックファンドF(適格機関投資家専用) | JPMオルガン・アセット・マネジメント |
| | | MFS外国株グロースファンドF(適格機関投資家専用) | MFSインベストメント・マネジメント |
| | | ウエリントン・マネージメント・ポートフォリオ(ケイマン)グローバルバリュー(日本を除く)ポートフォリオ(適格機関投資家限定) | ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー |
| | エマージング株式 | シュローダー・グローバル・エマージング株式ファンドF(適格機関投資家専用) | シュローダー証券投信投資顧問 |
| | | バインブリッジ新成長国株式ファンドFOFs専用(適格機関投資家専用) | バインブリッジ・インベストメンツ |
| JPMエマージング株式ファンドF(適格機関投資家専用) | | JPMオルガン・アセット・マネジメント | |
| 債券 | 日本債券 | 三菱UFJ日本債券ファンドF(適格機関投資家限定) | 三菱UFJ投信 |
| | | ノムラ日本債券オープンF(適格機関投資家専用) | 野村アセットマネジメント |
| | 海外債券 | LMグローバル・ボンド・ファンド(適格機関投資家専用) | レグ・メイソン・アセット・マネジメント |
| | | アライアンス・バーンスタイン・グローバル(除く日本)債券ファンド・2(適格機関投資家専用) | アライアンス・バーンスタイン |
| | エマージング債券 | アライアンス・バーンスタイン・エマージング市場債券ファンドB(適格機関投資家専用) | アライアンス・バーンスタイン |
| | ウエリントン・マネージメント・ポートフォリオ(ケイマン)エマージング・マーケット・デット・ポートフォリオ(適格機関投資家限定) | ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー | |
| ハイイールド債券 | インベスコ グローバル・ハイ・イールド・ファンドF(適格機関投資家専用) | インベスコ投信投資顧問 | |
| オルタナティブ資産 | 不動産投資信託 | ワールド・リート・マザーファンド | 三菱UFJ投信 (シービーアールイー・クラリオン・セキュリティーズ・エルエルシー) |
| | | MUAM G-REITマザーファンド | 三菱UFJ投信 |
| | 絶対収益追求型運用 | 適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・通貨戦略ファンド(FOFs専用) | アライアンス・バーンスタイン |
| | グローバル・アセット・モデル・ファンドF(適格機関投資家専用) | 野村アセットマネジメント | |

「資産クラス」は、各指定投資信託証券の主要投資対象もしくは運用手法です。

運用会社名()書きは、再委託会社名です。

上図に掲げる全ての指定投資信託証券に投資を行うとは限りません。

今後、上図の記載内容が変更となる場合、または繰上償還等により除外される場合、あるいはここに記載されたもの以外の指定投資信託証券が新たに追加となる場合があります。

以上

- **本件に関するお問い合わせ**

三菱UFJ投信 お客さま専用フリーダイヤル 0120-151034

(受付時間：土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く9：00～17：00)

- **お客さまの個別のお取引内容についてのお問い合わせ**

お取引のある販売会社の支店へお問い合わせください。

投資信託約款の新旧対照表

三菱UFJ 資産設計ファンド（分配型）
 三菱UFJ 資産設計ファンド（バランス型）
 三菱UFJ 資産設計ファンド（株式重視型）

| 変更前（旧） | 変更後（新） |
|---|--|
| （付表） 3．約款第17条第1項に規定する「別に定める投資信託証券」とは次のものをいいます。 | （付表） 3．約款第17条第1項に規定する「別に定める投資信託証券」とは次のものをいいます。 |
| （中略） | （中略） |
| 追加型証券投資信託 [MFS外国株グロース・ファンドF（適格機関投資家専用）] | <同左> |
| <追加> | <u>外国投資信託</u> [<u>ウエリントン・マネージメント・ポートフォリオ（ケイマン）グローバル・バリュウ（日本を除く）ポートフォリオ（適格機関投資家限定）</u>] |
| （中略） | （中略） |
| 追加型証券投資信託 [パインブリッジ新成長国株式ファンド FOFs 専用（適格機関投資家専用）] | <同左> |
| <追加> | <u>追加型証券投資信託</u> [<u>JPMエマージング株式ファンドF（適格機関投資家専用）</u>] |
| （中略） | （中略） |
| <u>追加型証券投資信託</u> [<u>ゴールドマン・サックス 計量海外債券ファンド（適格機関投資家専用）</u>] | <削除> |
| （後略） | （後略） |

ウエルントン・マネージメント・ポートフォリオ（ケイマン）グローバル・バリュー（日本を除く）
ポートフォリオ（適格機関投資家限定）投資信託証券の概要

| | |
|--------|--|
| ファンド名 | ウエルントン・マネージメント・ポートフォリオ（ケイマン）グローバル・バリュー（日本を除く）ポートフォリオ（適格機関投資家限定） |
| 形態 | ケイマン籍・円建外国投資信託 |
| 設定日 | 平成20年2月27日 |
| 信託期間 | 設定日から149年 |
| 基本方針 | 当ポートフォリオは、MSCIコクサイ指数（配当込み）を上回る長期的な総合収益の確保を目指して運用されます。 |
| 投資対象 | 主に日本を除く世界の株式および株式関連証券に投資します。これらには、日本を除く世界の企業が発行する普通株式、優先株式、ワラント、配当請求権証書、預託証券等を含みます。 |
| 投資態度 | <p>キャッシュポジションは、通常の市場環境下では、ポートフォリオ資産の5%以内とします（キャッシュフローの影響は含みません）</p> <p>投資対象とする地域、国（ただし日本を除く）、セクター、産業には制限を設けません。通常、投資開始時の株式時価総額が20億米ドル以上の銘柄に投資を行います。</p> <p>当ポートフォリオは通常、50銘柄から90銘柄に投資を行い、1銘柄への投資は最大でポートフォリオ資産の10%以内となります。</p> <p>エマージング市場への投資は、通常はポートフォリオ資産の15%以内となります。</p> <p>運用会社はその流動性について当ポートフォリオの投資目的と一貫性があると認めた場合、ポートフォリオ資産の15%を上限として、ルール144Aに基づき発行された私募証券、バンクローン、トレード・ファイナンス・ローン、その他の規制証券に投資を行う場合があります。</p> <p>当ポートフォリオは、効率的な投資エクスポージャーを構成する目的で、デリバティブ商品（先物契約、先物オプション契約、スワップ、その他OTCデリバティブを含む）を使用することがあります。デリバティブはまた、通貨ヘッジの目的で使用されることもあります。</p> |
| ベンチマーク | MSCI コクサイ指数（配当込み） |

| | |
|-----------|---|
| 主な投資制限 | <p>ポートフォリオ資産の50%超を、有価証券に投資します。</p> <p>空売りされる現物有価証券の時価総額は、ポートフォリオの純資産の100%以内とします。</p> <p>一時的もしくは緊急の目的の場合を除いて、借入残高はポートフォリオの純資産の10%以内とします。</p> <p>運用会社が他に運用する投資信託の保有分を合算して、いずれか一社の発行済株式総数の50%超を超える株式を取得しないものとします。</p> <p>流動性の低い証券への投資は、ポートフォリオの純資産総額の15%以内とします。</p> <p>他の投資信託（ETF、不動産投資信託を含む）への投資は、ポートフォリオの純資産の5%以内とします。</p> |
| ファンドの関係法人 | <p>管理会社：ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー</p> <p>投資運用会社：ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー</p> <p>受託会社：ステート・ストリート・ケイマン・トラスト・カンパニー・リミテッド</p> <p>カストディアン：ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー</p> |
| 管理報酬等 | <p>運用報酬：純資産総額の年0.75%</p> <p>管理費用等：純資産総額の年0.15%（上限）</p> |
| 信託財産留保額 | ありません。 |

JPMエマージング株式ファンドF（適格機関投資家専用）投資信託証券の概要

| | |
|--------------|---|
| ファンド名 | JPMエマージング株式ファンドF（適格機関投資家専用） |
| 形態 | 証券投資信託 |
| 設定日 | 平成18年12月11日 |
| 信託期間 | 無期限 |
| 基本方針 | この投資信託は、この投資信託にかかる信託財産（以下「信託財産」といいます。）の中長期的な成長をはかることを目的として運用を行います。 |
| 投資対象 | 「JPMエマージング株式マザーファンド（適格機関投資家専用）」（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券を主要投資対象とします。 |
| 投資態度 | 主として、マザーファンドの受益証券に投資します。 信託財産に属する外貨建資産（外国通貨表示の有価証券、預金その他の資産をいいます。以下同じ。）については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、経済事情や投資環境等の急変などが起きた場合、為替ヘッジを行うことがあります。 |
| マザーファンドの投資態度 | 主に、世界の新興国で上場または取引されている株式の中から収益性・成長性などを総合的に勘案して選択した銘柄に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざします。 投資にあたっては、直接投資に加えて預託証券、カバード・ワラントまたは株価連動社債を用いた投資も行います。 外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。 |
| ベンチマーク | MSCIエマージング・マーケット・インデックス（税引後配当込み、円ベース） |
| 主な投資制限 | 株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 有価証券先物取引等は、信託約款の範囲で行います。 投資信託証券（マザーファンドの受益証券は除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 |
| ファンドの関係法人 | 委託会社：JPMorgan・アセット・マネジメント株式会社 受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社 マザーファンドの投資運用会社：J.P. Morgan・インベストメント・マネージメント・インク |
| 信託報酬 | 純資産総額の年0.903%（税抜 年0.86%） |
| 信託財産留保額 | ありません。 |